

内視鏡的逆行性胆管膵管造影 (ERCP)

検査前日

- ①食事は夕食まで食べることができます。
夕食後は絶食となります。
- ②飲水制限はありません。(水、お茶以外の飲料については看護師にお尋ねください)
- ③薬はいつも通り内服します。

検査当日

- ①朝6時までは水分摂取ができます。
朝の薬がある方は、6時までに内服します。(内服薬については看護師から説明があります)
その後は検査終了まで絶飲食となります
- ②10時頃から点滴をはじめます
- ③内視鏡検査室から連絡があるまで、病室でお待ちいただきます。

《内視鏡室へ入室後》



* 検査時はこのように腹ばいになります

- *眠くなる注射をします。
- *マウスピースをくわえます。そのあとカメラが入ります。
- *声が出せない状態になります。
苦しいときやつらいときは看護師がそばにいますので、手を動かしてお知らせください。

検査終了後

※お部屋に戻ってから2～3時間程度はベッド上安静となります。(起き上がることはできません)

- ①内視鏡検査室からはストレッチャーで部屋に戻ります
- ②ストレッチャーから看護師の介助でベッドに戻ります
- ③覚醒状態に応じて酸素投与をはじめます。心電図モニターを装着します
- ④検査終了2時間後に採血をします
- ⑤30分～1時間ほどで採血の結果がでます。

その結果によって、安静度や飲食の指示がありますので、指示があるまではベッドに寝たままでお待ちください。飲んだり食べたりもできません。

安静時間内はベッド上での排泄となります。

- ⑥トイレ歩行や飲水の指示を医師へ確認し、その内容をお知らせします。

検査後初めて起き上がる時は、必ずナースコールでお知らせください。

(鎮静薬を使用しているため、めまいや脱力感、ふらつきなどの症状がでることがあります。)

- ⑦腹痛や吐き気など症状を自覚されたときは、我慢せず看護師にお知らせください。

検査翌日

- ①朝に採血があります。
- ②採血の結果によって、安静度、飲水、食事について主治医からの指示があります。

※心配なことやわからないことがあれば、いつでも看護師にお尋ねください。

安心して検査に臨めるようお手伝いいたします。